

正味財産増減予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的			当年度 予算	前年度 予算	増減
	事業会計	共益 事業会計	法人会計			
I. 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用収益	0	0	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	23,400	5,800	29,200	35,800	△6,600
受取会費	0	23,400	5,800	29,200	35,800	△6,600
受取寄附金	0	0	0	0	0	0
受取寄附金	0	0	0	0	0	0
受託収入	272,200	0	68,000	340,200	362,300	△22,100
受託収入	272,200	0	68,000	340,200	362,300	△22,100
雑収益	0	0	1,400	1,400	1,400	0
受取利息	0	0	0	0	0	0
受取配当金	0	0	300	300	300	0
雑収益	0	0	1,100	1,100	1,100	0
経常収益 計	272,200	23,400	75,300	370,900	399,400	△28,500
(2) 経常費用						
役員報酬	5,800	500	9,500	15,800	15,600	200
給与手当	83,600	6,400	16,900	106,900	109,600	△2,700
賞与	23,500	1,800	4,500	29,800	36,100	△6,300
賞与引当金繰入額	11,700	900	2,200	14,800	18,300	△3,500
役員退職慰労金	0	0	0	0	0	0
役員退職慰労引当金繰入額	300	0	500	800	900	△100
退職給付費用	1,100	100	600	1,800	5,300	△3,500
臨時雇賃金	22,400	1,700	0	24,100	19,300	4,800
法定福利費	20,700	1,600	4,700	27,000	31,600	△4,600
福利厚生費	2,200	500	2,600	5,300	6,100	△800
印刷費	17,300	800	100	18,200	19,800	△1,600
消耗品費	7,600	500	200	8,300	7,700	600
旅費交通費	23,700	1,400	3,500	28,600	31,100	△2,500
通信運搬費	7,900	400	800	9,100	11,700	△2,600
光熱水道料	2,100	200	200	2,500	2,400	100
料金回収支払手数料	0	2,400	0	2,400	2,400	0
作業委託費	3,500	400	3,600	7,500	7,500	0
賃貸料	37,700	3,200	10,200	51,100	41,500	9,600
会議費	8,400	600	700	9,700	10,900	△1,200
租税公課	11,800	1,100	2,500	15,400	16,000	△600
減価償却費	2,400	200	200	2,800	2,000	800
雑費	3,700	700	3,700	8,100	10,000	△1,900
経常費用 計	297,600	25,300	67,500	390,400	405,800	△15,400
当期経常増減額	△25,500	△1,900	7,800	△19,600	△6,300	△13,300
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益 計						
(2) 経常外費用						
経常外費用 計						
当期経常外増減額						
他会計振替額	0	0		0	0	0
当期一般正味財産増減額	△25,500	△1,900	7,800	△19,600	△6,300	0
一般正味財産期首残高				502,300	508,600	△6,300
一般正味財産期末残高				482,700	502,300	△19,600
II. 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高				10,000	10,000	0
指定正味財産期末残高				10,000	10,000	0
III. 正味財産期末残高				492,700	512,300	△19,600

令和6年度 資金調達及び設備投資の見込み

1. 資金調達について

当事業年度における借入予定はない。

2. 設備投資について

器具及び備品の購入として、複写機3台 2,100千円を予定している。

DXの更なる推進によりその他の無形固定資産として1,000千円を予定している。